



いきいきと『自律』した子どもをめざすには？

agency

## くらしを創る当事者にすること！

簡単に言えば、「自分で考え 自分で決め 自分から行動する」といった本校の教育目標そのものです。

人は誰も、何かしらの理由で「言う通りにする」ことができても、必ずしもその経験が『自律』に向かうとは限りません。（もちろん、その人の性格や実態、特性によって個人差はあります。）大人ですら、「いいから指示通り働けばいい」と押し付けられると、自分の考えや判断を放棄し、上司やパワーのある人の顔色をうかがい、指示まちならざるをえません。

それは、ただ単に人生を受け身にするだけでなく、「すべてが他人事」となりこわい場合は、「生きる意味」や「生きる力」そのものも奪いかねないのです。

「どうして、これが自分でできないの？」そう感じたら、『自律』できる経験を奪っているのかもしれない。

次回は、『尊重』について綴っていきます。

